

もっとも進化が早い保険。掛け捨てだから、満期前でも見直ししやすい。年齢・持病の気にしすぎで、高い保険に加入している可能性あり。

- こんな医療保険に入ってませんか？
- 持病のある人向けの医療保険に加入
 - 60歳以上の人向けの医療保険に加入
 - 入院日数の限度が180日間と長期
 - 女性疾病特約に加入
 - 夫婦型の医療保険に加入
 - 医療保険は満期まで加入を続ける
 - 医師紹介サービス
 - T-PECがついていない

医療保険 Part 1

医療保険はほとんどの場合は掛け捨てで、以前より保険料が安く保障がさらに充実した新商品が発売され、保険の見直しの効果が高い分野です。(溜池さん)

「医療保険を選ぶときに混同してしまいがちなのが「持病の有無」と「年齢」です。健康であるにもかかわらず、ご自分が「高齢である」という理由で、シニア向けと勘違いされている。緩和型の保険を選択し、通常よりも割高な保険料を払っている方がいらっしやるのが、本当に残念です。ただし、加入年齢によって保険料は変わってきますから、各社の保障内容と保険料を徹底比較してみましょう。

また、年齢とともに病気になるったり、入院する可能性は高まります。入院給付金、手術給付金、先進医療給付金もチェックすべきポイント。さらに、T-PECという全国医師紹介や24時間医療相談のサービスがついていると、いざというときに心強いのでおすすめです。(勝原さん)

中立的な立場の来店型保険ショップ

あらゆる保険の中から加入者の立場でベストな保険を紹介する「保険テラス」

来店型保険ショップでは幅広く保険を取り扱っている。中でも、今、保険を見直したい人から信頼を寄せられているのが「保険テラス」。数ある保険ショップの中でも、唯一、保険会社との資本関係がないため、加入者にとって本当に必要な保険や保障内容と一緒に見極め、ベストな提案をしてくれるからだ。相談は無料で予約の必要もなし。気軽に訪れてみてはいかが？

「保険テラス」のFPのみなさんと同ショップを展開する株式会社ETERNALの高津嘉邦社長(32歳・後列右端)。「00年以降、医療保険やがん保険は進化しています。一度で充実した保障内容のものが増えています。安く見直しを検討されるのもいいですね」

らぼーとTOKYO-BAY(千葉県船橋市)にある「保険テラス」のショップ。場所柄、20代から50代60代まで、幅広い年齢層のお客さんが立ち寄り。



短編連載 特クする 保険 乗りかえ 講座 第3回

誰も教えてくれなかった 保険別ホントの見直しガイド

将来かかるかもしれない病気、日本に住んでいる限りいつかは必ずくる大「なんだかよくわからないけど、とりあえず入っているから安心」と考えて

「持病がある方は加入できる医療保険が限られており、保険料も割高になるケースが多いです。けれど、治療を継続し、症状が安定されているのなら、持病ありとはみなされず、健康な人と同じ条件で保険に加入できる場合があることをご存じですか？」

医療保険は保険の中でも競争が激しい分野。そのため、各社が特長をはっきり打ち出した商品を発売しています。また、保障内容と保険料もさまざま。本当の意味でベストな商品を見つけ出すには、商品知識とマッチングの視点とコツが必要なんです。



保険テラス

再入院が30日を過ぎた時点で給付がストップ。このように、医療保険には気づきにくい落とし穴があることも。(勝原さん)

「がん保険には、その名のとおり、がんだけに絞った医療保険です。そのため、病気全般をカバーする一般的な医療保険より、保険料が割安な場合が多いです。ここが大きなメリット。」

また、がんの場合は、入院日数が長くなる傾向がありますが、がん保険では入院給付金が2種類あり、1つは定額給付型。がんを診断されたときに支払われる診断給付金、入院給付金、がん治療のための通院給付金が支払われます。もう1つは実損補填型で、がん治療にかかった費用をすべて補填するタイプです。

「がん保険では再発したとき、何度でも診断給付金は支払われるものがほとんどです。けれど、2回目以降の給付金までの期間が2年以上と、商品によって違いがあるのでチェックしてみてください。」

また、定額保障のがん保険の支給額が目安です。診断給付金100万円、入院給付金1万円、手術給付金20万円、手術・入院・通院の回数は無制限で、そのたびに支給されるというのが目安です。

「がん保険は、ほかの病気になりにくい20代、30代の方こそメリットが大。医療保険に比べると、月々の保険料の差を抑えながら、万のときの備えになるからです。がんによっては重粒子線治療など治療費が高額になるケースもありますので、先進医療特約も備えになります。(勝原さん)」

「がん保険の約款を確認すべきポイントの1つが、上皮内新生物と悪性新生物それぞれ診断給付金は？」

「がん保険は、上皮内新生物もがんと同様に保障対象に含めたがん保険も登場しています。しかし、診断給付金などの保障が同率でないものが多いので、確認しておきましょう。」

「がん保険は、上皮内新生物もがんと同様に保障対象に含めたがん保険も登場しています。しかし、診断給付金などの保障が同率でないものが多いので、確認しておきましょう。」

住宅の火災保険に加入していたら5年満期建物では上限5千万円補償も月々の保険料は場所や家屋によって変わる Part 3 地震保険

「地震によるガス爆発や漏電などが原因で、家屋が火災にあった場合、火災保険のみの加入では、保険金が支払われない場合があることをご存じでしょうか。実際、阪神・淡路大震災では地震保険をつけていなかったために、二重ローンで苦しむご家庭がたくさん出てしまいました。東日本大震災の今後の課題にもなるでしょう。」

地震保険は火災保険加入者のみが入れるもので、最長で5年満期、火災保険の契約金額の30〜50%の範囲で保険金額を設定できます。ただし、補償の上限は建物で5千万円、家財で1千万円。十分とはいえないかもしれませんが、生活

「意外な落とし穴が自動車保険の地震保険特約。この特約をつけていないと、地震・津波の被害でたとえ車両が全損しても、保険金は1万円しか支払われません。地震・津波は事故ではないので、車両保険の対象にならないからです。ただ、東日本大震災を受けて、現在、ほとんどの保険会社が新規加入での地震特約の付帯を見合せている状況です。すでに自動車保険に加入されている方で、もともと地震特約をつけている方は継続して付帯することは可能ですが、新規は当分むずかしいかもしれません。(勝原さん)」

「地震保険は、ほかの病気になりにくい20代、30代の方こそメリットが大。医療保険に比べると、月々の保険料の差を抑えながら、万のときの備えになるからです。がんによっては重粒子線治療など治療費が高額になるケースもありますので、先進医療特約も備えになります。(勝原さん)」

「がん保険は、上皮内新生物もがんと同様に保障対象に含めたがん保険も登場しています。しかし、診断給付金などの保障が同率でないものが多いので、確認しておきましょう。」

「地震によるガス爆発や漏電などが原因で、家屋が火災にあった場合、火災保険のみの加入では、保険金が支払われない場合があることをご存じでしょうか。実際、阪神・淡路大震災では地震保険をつけていなかったために、二重ローンで苦しむご家庭がたくさん出てしまいました。東日本大震災の今後の課題にもなるでしょう。」

地震保険は火災保険加入者のみが入れるもので、最長で5年満期、火災保険の契約金額の30〜50%の範囲で保険金額を設定できます。ただし、補償の上限は建物で5千万円、家財で1千万円。十分とはいえないかもしれませんが、生活

「地震によるガス爆発や漏電などが原因で、家屋が火災にあった場合、火災保険のみの加入では、保険金が支払われない場合があることをご存じでしょうか。実際、阪神・淡路大震災では地震保険をつけていなかったために、二重ローンで苦しむご家庭がたくさん出てしまいました。東日本大震災の今後の課題にもなるでしょう。」

地震保険は火災保険加入者のみが入れるもので、最長で5年満期、火災保険の契約金額の30〜50%の範囲で保険金額を設定できます。ただし、補償の上限は建物で5千万円、家財で1千万円。十分とはいえないかもしれませんが、生活

「地震によるガス爆発や漏電などが原因で、家屋が火災にあった場合、火災保険のみの加入では、保険金が支払われない場合があることをご存じでしょうか。実際、阪神・淡路大震災では地震保険をつけていなかったために、二重ローンで苦しむご家庭がたくさん出てしまいました。東日本大震災の今後の課題にもなるでしょう。」

地震保険は火災保険加入者のみが入れるもので、最長で5年満期、火災保険の契約金額の30〜50%の範囲で保険金額を設定できます。ただし、補償の上限は建物で5千万円、家財で1千万円。十分とはいえないかもしれませんが、生活

「地震によるガス爆発や漏電などが原因で、家屋が火災にあった場合、火災保険のみの加入では、保険金が支払われない場合があることをご存じでしょうか。実際、阪神・淡路大震災では地震保険をつけていなかったために、二重ローンで苦しむご家庭がたくさん出てしまいました。東日本大震災の今後の課題にもなるでしょう。」

地震保険は火災保険加入者のみが入れるもので、最長で5年満期、火災保険の契約金額の30〜50%の範囲で保険金額を設定できます。ただし、補償の上限は建物で5千万円、家財で1千万円。十分とはいえないかもしれませんが、生活

「地震によるガス爆発や漏電などが原因で、家屋が火災にあった場合、火災保険のみの加入では、保険金が支払われない場合があることをご存じでしょうか。実際、阪神・淡路大震災では地震保険をつけていなかったために、二重ローンで苦しむご家庭がたくさん出てしまいました。東日本大震災の今後の課題にもなるでしょう。」

地震保険は火災保険加入者のみが入れるもので、最長で5年満期、火災保険の契約金額の30〜50%の範囲で保険金額を設定できます。ただし、補償の上限は建物で5千万円、家財で1千万円。十分とはいえないかもしれませんが、生活